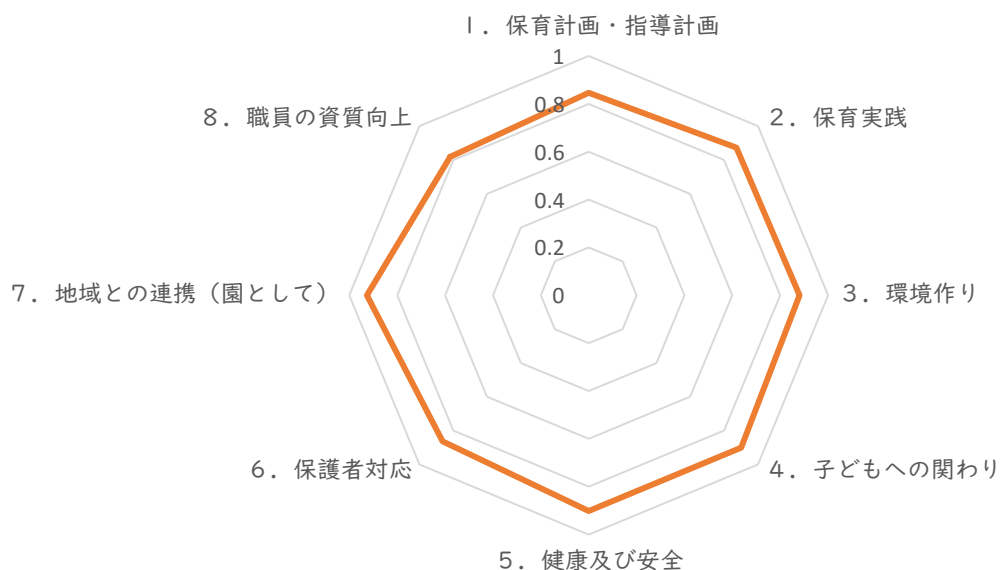


保育所保育指針では、保育の質の向上を図るため、「保育の計画の展開や保育士の自己評価を踏まえ、保育の内容等について、自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない。」ことが明記されています。当園では組織として自己評価に取り組みましたので公表します。

領内保育園の自己評価



【総評】

保育園では、厚生労働省告示の保育所保育指針をもとに稲沢市の保育理念を掲げ、保育計画や保育実践等を行っています。全職員に対して自己評価を行い、それぞれの項目で8割を超える高い数値となりました。これは、日頃から保育所保育指針を意識して保育ができるように、毎日の夕礼にて保育所保育指針解説書を利用して事例検討を行い、子ども理解に務めるとともに職員間で同僚性を高め、保育に対する共通理解を行った結果だと考えます。



一日の振り返り



考えて遊ぶ



生活習慣の自立

【今後の課題】

- 子ども一人一人の育ちに関する理解を深めるために学び合いの機会を増やす。
- 園生活での子どもの育ちや学びを保護者にわかりやすく伝え、理解を得ること。